



凡例 Legend

人工地形分類 Artificial Landform

- 人工平地(切盛り造成地) Artificial ground (cut and fill)
- 宅地等 Flatland for residential use
- 農地等 Flatland for agricultural use
- 改良工事中の区域 Area under modification
- 盛り土 Fill-up land
- 埋立地 Reclaimed land
- 切土地 Cut slope
- 旧谷線 Buried valley

自然地形分類 Natural landform

- 山地 Mountains
- 山地斜面等 Mountain slopes
- 火山地斜面等 Volcanic slopes
- 麓斜面及び堆積 Colluvial slope or Talus
- 土石流堆積地 Depositional landform formed by debris flow
- 台地 Terraces and upland
- 砂礫台地(更新世段丘) Gravel terrace (Pleistocene terrace)
- 砂礫台地(完新世段丘) Gravel terrace (Alluvial terrace)
- 口-ム台地(更新世段丘) Terrace Covered with volcanic ashfall (Pleistocene terrace)
- 低地 Lowland
- 扇状地 Alluvial fan
- 谷底低地 Valley bottom
- 氾濫原低地 Flood plain (back marsh)
- 自然堤防 Natural levee
- 旧河道 Abandoned channel
- 湿地 Wetland
- 三角洲・海岸低地 Delta or Coastal lowland
- 砂州・砂嘴(礫州・礫嘴) Sand bar
- 砂丘 Sand dune
- 天井川及び天井川沿いの微高地 Raised bed river
- 河原・河川敷 Dry river bed
- 浜 Beach
- 水部 Water
- 現水部 Recent water surface
- 旧水部 Former water surface
- 副分類 Subdivision of Natural landform
- 崖 Cliff
- 凹地・浅い谷 Shallow valley on terrace or alluvial fan

- 摘要
- 経緯度の基準は世界測地系
 - 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第52帯、中央子午線は東経129°
 - 作業機関 国土地図株式会社
 - 背景地図 電子地形図25000(平成27年12月調査)
 - 対応する二次メッシュコード
493163, 493164, 493165, 493166, 493173, 493174, 493175, 493176, 503103, 503104

行政区画 索引図

()内は所属20分1地勢図名

大分県
1.大分市 2.別府市 3.日出町 4.杵築市
5.宇佐市 6.由布市 7.竹田市 8.臼杵市

1:50,000 大分・別府

1. 自然地形分類は、1:25000 土地基本図「大分」(国土地理院、2011) 1:25000 治水地形分類図(更新版)「大分」(国土地理院、2010) 同「家島」(国土地理院、2012) 同「鶴崎」(国土地理院、2013)を基礎資料として編纂したものである。基礎資料がない地域に関しては以下の空中写真の判読により作成した。編纂にあたっては、以下の既存資料を参考に、空中写真の撮影時期により修正を行った。自然地形の判読に使用した空中写真は、M102(昭22.2.7 米軍撮影)、M204(昭22.4.10 米軍撮影)、M207(昭22.4.17 米軍撮影)、M663(昭22.11.21 米軍撮影)、M664-1(昭22.11.21 米軍撮影)、M682(昭22.12.5 米軍撮影)、M742(昭24.1.19 米軍撮影)、M1243(昭24.3.3 米軍撮影)の方々の土地分類基本調査(地形分類図)「別府」(大分県、1972)、同「豊後」(大分県、1974)、同「大分」(国土地理院、大分県、1979)。

2. 人工地形分類図は、最新の電子地形図の読図及び空中写真(昭-2002-03、昭-2002-03、昭-2006-09、昭-2007-1、昭-2013-10、昭-2014-2、国土地理院撮影)の判読結果により作成したもので、基本的には電子地形図による地形の状況を反映しているが、最新の地形変化の状況が表現されていない場合がある。

3. 背景地図 電子地形図25000

4. 自然地形分類の現水部については、数値地図(国土基本情報)の水涯線及び海岸線データを使用して作成した。

5. 本図の作成にあたっては、専修大学の熊本洋太教授、大分大学の千田昇名教授のご指導をいただいた。

平成二十八年三月発行
国土交通省 国土政策局

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平27情保、第1005号)」「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)を使用した。(承認番号 平27情保、第818号)」